



## 健やか豆知識

第5回

おもな原因物質



Q. アナフィラキシー症状で、  
もっとも危険な症状は、  
次のうちどれでしょう。

- I 全身のじんましん
- II 耐えがたい腹痛
- III 声がかすれる

高田製薬株式会社  
〒336-8666 埼玉県さいたま市南区沼影1丁目11-1

高田製薬  
www.takata-seiyaku.co.jp

さらに詳しい情報は  
ホームページで!

## アナフィラキシーは、すぐに対応することが大切

アナフィラキシーとは、アレルギー反応が複数の臓器、全身にあつという間に現れ、生命に危機を与え得る過敏反応をいいます。さらに血圧低下や意識障害を伴う状態（意識低下、意識消失、ぐったりするなど）をアナフィラキシーショックといいます。

アナフィラキシーの原因は、小児の多くは食べ物で、成人になると薬が増えます。ハチなどの昆虫やラテックス（天然ゴム）などが原因になることもあります。アナフィラキシーになると、薬や昆虫は“分単位”、食べ物は“30分以内”に症状が急速に悪化します。症状は、皮膚・消化器・呼吸器・心血管系・中枢神経症状などさまざまですが、皮膚・粘膜（じんましん、かゆみ、唇やまぶたの腫れなど）にもっとも現れやすく、次に呼吸器（咳、ゼイゼイ、呼吸困難など）、消化器（嘔吐、下痢、腹痛など）です。

症状が現れたら、すぐに病院やクリニックなどで治療を受けてください。ただし、アレルギー反応は急速に進行して治療が間に合わなくなることも考えられるため、とくにリスクの高い患者さんには、アナフィラキシーを発症したときに患者さん自身が治療できるように「アドレナリン自己注射薬」が処方される場合があります。抗ヒスタミン薬やステロイド薬などアレルギーの処方薬は強いアナフィラキシー症状に治療効果を期待できないので、それらの薬で対応しようと考えないでください。あらかじめ主治医と相談しておくことが大切です。症状が落ち着いたら場合でも、数時間経過してから再度症状が起こることがあるため、必ず医師に診てもらいましょう。

監修 今井 孝成 昭和大学医学部小児科 教授

< III 正解 >

< 正解 III 声がかすれる >

## クイズの解説

アナフィラキシーの症状として多いのは皮膚症状で（90%）、次いで呼吸器症状（40～60%）、めまい、失神、血圧低下（30～35%）、腹部症状（25～30%）となります（右表）。

その中で、最も危険な症状は呼吸器症状です。なぜなら、空気の通り道が狭くなっていくと呼吸困難につながるためです。その初期症状として、「声がかすれる」ことがあります。そのほか、のどが締めつけられる感じがしたら、速やかな対応が求められます。医療機関外にいる場合は救急車を呼ぶことが大切です。

### アナフィラキシーのおもな原因物質

- ◆ 食物（鶏卵、牛乳、小麦、蕎麦、ピーナッツ、甲殻類など）
- ◆ 昆虫（ハチやアリなど）
- ◆ 医薬品（造影剤、抗がん剤、解熱消炎鎮痛薬、抗菌薬、血液製剤、生物由来製品、卵や牛乳を含む医薬品など）\*
- ◆ 天然ゴムなど

そのほか、運動、低温、高温、日光、アルコールなど、免疫反応ではない原因もあります。

\* 医薬品によるアナフィラキシーは出現が早く、投与開始直後から5分以内に生じることもあり、通常30分以内に症状が現れることが多いのが特徴です。

### ◀ アナフィラキシーの主な症状出現頻度 ▶

<b>皮膚症状 90%</b> じんましん、血管性浮腫 85～90% 顔面紅潮（皮膚に赤みを帯びる）45-55% 発疹のない痒み 2-5%
<b>呼吸器症状 40～60%</b> 呼吸困難、喘鳴（ヒューヒュー、ゼーゼー）45～50% 喉頭浮腫 50～60% 鼻炎 12～20%
<b>めまい、失神、血圧低下 30～35%</b>
<b>腹部症状</b> 嘔気、下痢、腹痛 25～30%
<b>その他</b> 頭痛 5～8% 胸痛 4～6%

アナフィラキシーは重症になると命にかかわる可能性があります。  
食後、ハチに刺された後、薬を飲んだ後に体調がわるくなったら、すぐに医療機関に連絡して相談してください。